温室効果ガス排出削減計画

氏 (法人にあっては名称) 住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 715-8501				王地)					
名 シーピー化成株式会社 所				岡山県井原市東江原町1516					
本票作成		1:開発課							
主たる業	種コー	類 1 8 業種名:	プラスチック	ク製品製造業					
事業の 概 要		スチック簡易食品容量数320名	 器の製造お。	 よび販売				_	
	番号	番号 工場等の名称				所 在 地			
	1	① 本社工場			井原市東江原町1516				
県内の	2	② 門田工場			井原市門田町1004				
主な	3	③ 第三配送			井原市東江原町2887-1				
工場等	4	第二配送			井原市	方木之子町370	1-13		
特定事業		①燃料等原油換算1,5	00k0以上 🗌	②バス・トラック	100台、	タクシー250台以上	□ ③CO₂換算3	,000t以上	
の該当要	件 (●工場等の数	4	所 ●:	車両台	数(②該当の場	·合)	台)	
計画期間	- 目	平成27	在 度	\sim		平成31 年度	(5	箇年度)	
山岡沙川	_			目標削減		目標 20%以上 20~			
削減目標		デれか 総排出量z ^{選択} ▽ 原単位基達		5. 0	%	区分)	
温室効果カ	i ス	基準年度 (平成		3. 0	70	目標年度 (平月			
排出量		丛中 ↑ 及 (↑ A	21,676	t CO ₂		口际十及(十月	20, 592	t CO ₂	
打出玉	番	号 工場	等の名称	0 002	基	準年度 (平成2	6 年度) の		
		(I) 本社工場				19, 601 t CO ₂			
甘淮仁亩		②門田工場			1, 669 t CO ₂				
基準年度 主な工場		,			210 t CO ₂				
の排出量					196 t CO ₂ t CO ₂				
							t CO ₂		
※ 「計	画期間]」欄には、5箇年原	 度以内で特定	 ヹ事業者が定	める期	間を記入する。			
(原単位基	温温	を効果ガスの排出量と密 と効果がスの排出量と密	接な関係をも	つ値の内容		原単位当た			
の削減目標	を					基準年度 27.84	<u>目標年</u> 26. 4		
選択した場 に記入)		産数量			+ (((21.04) ₂ / (千ケース)	t CO ₂ / (
(34) (4 +) (4	1	·			t CC	72 / (// //)	t CO2 / (17 ^)	
(該当事業 ベンチマー		記人) 対象事業の名称	ベンチ	マーク指標		関連数値(年度)	達成率(%)	
指標の状	·	//		/ / 1日/示			十尺)	上风平(10)	
		ウッサナめかせき	⊢1						
		と定の基本的な考え ごと生産量の増減にの		いるので、原	単位基	進を選択。「省	`エネ法」と[司じ考え	
		年間で5%削減と			, 1	- , - , - , , , , , , , , , , , , , , ,		, = 3, =	

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ活動と同じ体制で、「省エネルギー委員会」を中心に活動する

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

	*> ±-, \$4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
工場等の名称	取組内容
本社工場 押出1課 第三配送 本社工場 プレス課 本社工場 リサイクル課 門田工場	2010年 高効率の水銀灯に交換 年間5.3 t CO₂削減 2010年 高効率の水銀灯に交換及び系統変更 年間9.5 t CO₂削減 2011年 高効率の水銀灯に交換 年間8.8 t CO₂削減 2011年 常夜灯の水銀灯を蛍光灯に交換 年間8.6 t CO₂削減 2011年 夜間空調制御 年間46.8 t CO₂削減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称措置内容全社照明設備を順次LEDに変更していく	【計画期间中に日標削減率を迫	E成りるために美胞りる疳匪 』
全社 照明設備を順次LEDに変更していく	工場等の名称	措置内容
エアコンのコンプレッサー制御 ターボコンプレッサーの集中管理 高効率変圧器の導入	全社	エアコンのコンプレッサー制御 ターボコンプレッサーの集中管理

【森林	保全等吸収源対策への)取組計画
	$M = H \times M \times$	

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

軽量容器の開発による、輸送にかかる燃料コスト及びCO2の削減

使用済み食品トレーの回収システムの確立

冷暖房設備の使用電力削減のためクールビズ・ウォームビズに取り組む